

了ん

術といふものに何の疑ひをもたないで
 られるものは幸福である。と同時に、少々お
 めで~~た~~い人面ではあからうか。加能作次郎は
 正宗白鳥のことを「文学をやつてみたら出来
 た。地からその方に努力するやうにあつたと
 正宗さんははるつておられるか、やはり白鳥氏
 さんか天分の豊かさんかであつたか」とい
 ふやうなことを言つておられたが、天分を云々す
 るなどは軽々しく出来ることでは無い。えら
 くあつたからこそ豊かさんか天分の持主とも云は
 れようが、白鳥あつて若し今のやうにえらく
 立ちあかつたら、誰れがそんなことを言ふで
 あらう。

人面の天分は各人にそんなには差違のあるも
 のでは無いのである。藝術などといふ仕事は
 たしかに特殊の天分を要するものであつて、
 人によつては全然やれぬ人もあることはいま
 更なるまでもないが、しかしヤクとも莫如で
 ない限り、誰れかつて努力さへすれば相違に
 はやり通せるものである。ゲイテとか

藤森淳二

了